

## 令和2年度 英語学習実施状況について

金沢市立大野町小学校

## ①小学6年生 英語学習意識調査（令和2年度12月実施）（%）

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	31.0	50.0	15.0	4.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	31.0	50.0	15.0	4.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	73.0	27.0	0.0	0.0	0.0
問4	英語の授業がわかる。	61.0	34.0	4.0	4.0	0.0
問5	英語で先生や友達に質問することができる。	42.0	31.0	19.0	4.0	4.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	38.0	38.0	15.0	4.0	4.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	81.0	12.0	0.0	4.0	4.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	69.0	23.0	0.0	4.0	4.0
問9	副読本「Sounds Good Jump」の文を見て、書き写すことができる。	73.0	19.0	0.0	4.0	4.0
問10	副読本の本文を声に出して読むことができる。	38.0	46.0	12.0	0.0	4.0

## ②来年度に向けての指導改善の具体策（令和2年度2月実施「英語教育に関する報告書」より）

- ・各ユニットでゴールを示し、どんな流れで学習をするかを確認はしていたが、児童にしっかり見通しを持たせ、さらに意識できるようにする。
- ・音声を聞かせることや、コミュニケーションを行う表現を話す場面をさらに増やし、よりよい表現を既習から自分で考えさせられるようにする。
- ・英語の授業が楽しいと思う児童の割合が約8割であった。楽しいと思えるようにするために、ジェスチャー等を交えながら、児童にとって分かりやすい英語の授業を、全校で共通実践できるようにする。

## ③学校関係者評価

- ・「英語が好きだ」と思っている児童の割合が昨年度より上昇したのはいいことである。見通しを持たせることやジェスチャーを交えての授業がよかったのでしょうか？今後も引き続き頑張ってください。
- ・「英語の勉強は大切だ」と強く思っている児童の割合は、児童集団や年度によって変わるのかもしれないが、児童の意見にもあるように外国人の手助けをしたり、英語を通して改めて金沢の文化をより知ることができたりと有用感を持たせていってほしい。
- ・英語で質問したり、答えたりすることができる児童が増えていることはよいと思う。授業では、話したり、聞いたりする場を増やし、英語を使う力、使える喜び・楽しさを感じられるようお願いいたします。